

文京区男女平等参画に関する区民調査 分析項目（案）の考え方について

全設問に対して性別・年代別・ライフステージ別のクロス集計を行い、性別や年齢の違いでの傾向を把握します。

その他のトリプルクロスや設問間クロス、経年比較等については以下の表のとおりです。

【ライフステージ区分】

独身期	18～39歳で単身者
家族形成期	18～39歳で配偶者がいて子どもがいない または、18～64歳で一番下の子どもが小学校入学前
家族成長前期	18～64歳で一番下の子どもが小学生
家族成長後期	18～64歳で一番下の子どもが中学生・高校生
家族成熟期	18～64歳で一番下の子どもが高校を卒業している
高齢期	65歳以上
その他	40～64歳で単身者 または、40～64歳で配偶者がいて子どもがいない

※ S …… S A (シングルアンサー)：単数回答、

M…M A (マルチアンサー)：複数回答、

O…O A (オープンアンサー)：記述回答を指します。

分析軸には、原則としてシングルアンサーを使用します。

※前回……区の前回調査（R2）と比較を行い、傾向の経年変化を把握します。

※他調査…国（全国調査）、都（東京都調査）と比較を行い、文京区の特性を把握します。

※ライフステージ区分…年齢や婚姻の有無、子育ての有無等から調査対象者を右記のとおり分類します。

1 家庭生活について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	問 1	家庭における役割分担	○		・【③】世帯構成別や【④】婚姻状況別、【④-1】共働きの状況別クロスで、傾向の違いを把握します。 ・【問 6】男女の地位の平等感別クロスで、平等感と実際の役割分担の関連を把握します。
S	問 2	家事等の負担量			・【③】世帯構成別、【④-1】共働きの状況別、【問 7】就労状況別クロスで、傾向の違いを把握します。

S	問3	家族観・結婚観	○	国・都	・【④】婚姻状況別や【④-1】共働きの状況別クロスで、傾向の違いを把握します。 ・【問5】エ、オ、カの言葉の認知度別クロスで、意識の違いを把握します。 ・【問27】自身の性自認や性的指向に悩んだ経験の有無や【問28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者や当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。
---	----	---------	---	-----	--

2 保育・教育について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
M	問4	学校教育で取り入れたほうが良いこと	○		【⑤】子育ての有無や【⑤-1】子の状況別クロスで、回答の傾向を把握します。

3 男女平等への関心と意識について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	問5	男女平等参画に関する用語の認知度	○		
S	問6	各分野における男女の地位の平等感	○	国・都	

4 就労・職場について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	問 7	回答者の職業	○		【③】世帯構成別クロスで、世帯構成と仕事の関連を把握します。
M	問 7－1	職場における（仕事内容や待遇面での）男女での違い	○		【問 7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。
M	問 7－2	働き方改革について、勤務形態や取り組み	○		・【問 7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。 ・【⑤】子育ての有無別や【⑥】介護の有無別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。
M	問 7－3	働いていない理由	○		【③】世帯構成別、【⑤】子育ての有無別、【⑥】介護の有無別クロス、【問 7】就労状況別クロスで、家庭の状況でみえる傾向の違いを把握します。
M	問 8	性別にかかわらず働きやすい職場環境を作るために重要なこと	○		

5 女性の活躍について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
M	問 9	女性が働き続けることに対する意識	○	国・都	・【④】婚姻状況別や【⑤】子育ての有無別クロスで、意識の違いを把握します。 ・【問 7】就労状況別や【④－1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いから見える傾向を把握します。
M	問10	女性の管理職登用など参画を促すために必要な支援	○		・【問 7】就労状況別、【③】世帯構成別、【④】婚姻状況別、【⑤】子育ての有無別クロスで、回答傾向を把握します。

6 家庭生活と社会生活の両立について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	問11	「仕事」「家庭生活」「個人の生活」の優先度 《希望》《現実（現状）》	○	都	・【④】婚姻状況別、【④-1】共働きの状況別、【⑤】子育ての有無別、【⑥】介護の有無別クロスで、家庭の状況で見える意識と実態の違いを把握します。 ・①希望と②現実のクロスで、一致度や乖離の状況を把握します。
M	問12	社会全体として仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進するために必要なこと	○		・【⑤】子育ての有無や【⑥】介護の有無別クロスで、家庭の状況で見える傾向の違いを把握します。 ・【問7】就労状況別や【④-1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いから見える傾向を把握します。
M	問13	育児休業、介護休業等を取得しやすくするために必要なこと	○		・【⑤】子育ての有無や【⑥】介護の有無別クロスで、家庭の状況で見える傾向の違いを把握します。 ・【問7】就労状況別や【④-1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いから見える傾向を把握します。
S	問14	育児や介護中に希望する働き方	○		・【⑤】子育ての有無や【⑥】介護の有無別クロスで、家庭の状況で見える傾向の違いを把握します。 ・【問7】就労状況別や【④-1】共働きの状況別クロスで、職場環境の違いから見える傾向を把握します。

7 地域活動、社会活動への参画について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
M	問15	この1年間に参加した地域活動や社会活動	○		・【③】世帯構成別や【⑤】子育ての有無別クロスで、家庭の状況で見える傾向の違いを把握します。 ・【問7】就労状況別や【④-1】共働きの状況別クロスで、仕事と地域活動の関連を把握します。
M	問15-1	参加していない理由	○		・【③】世帯構成別や【⑤】子育ての有無別クロスで、家庭の状況で見える傾向の違いを把握します。 ・【問7】就労状況別や【④-1】共働きの状況別クロスで、仕事と地域活動の関連を把握します。

M	問16	男女双方の視点を取り入れた防災対応として重要なこと	○		・【問27】自身の性自認や性的指向に悩んだ経験の有無別クロスで、意識の違いを把握します。 ・【問28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。
---	-----	---------------------------	---	--	--

8 政策決定過程への女性の参画について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	問17	女性の意見が行政にどの程度反映されているか	○		・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。
M	問17－1	反映されていない理由	○		・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。
M	問18	政策や方針決定の過程に女性があまり進出していない原因	○		・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。
M	問19	女性リーダーを増やすための方策	○		・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。
M	問20	女性リーダー増加の影響			・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。

9 健康について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
M	問21	女性が性や妊娠・出産に関して自分で決める上で必要なこと	○		

10 人権問題について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
M	問22	各種ハラスメントを受けた経験	○		【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。
S	問22－1	相談の有無	○		
M	問22－1－1	相談相手	○		
M	問22－1－2	相談しなかった理由	○		
S	問23	身体的性別に悩んだり、身近な人が悩むのを見た経験の有無	○		
O	問23－1	実際に悩んだ場面			職場での差別的発言や、価値観の押しつけなどカテゴリーごとに分類して傾向を把握します。
M	問24	男性特有の生きづらさ			【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。
S	問25	メディアにおける性や暴力表現についての考え方	○		
M	問26	社会における人権問題の対応状況についての考え	○		・【問27】自身の性自認や性的指向に悩んだ経験の有無や【問28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者や当事者が周囲にいるかどうかでの傾向の違いを把握します。 ・【問22】各種ハラスメントを受けた経験の有無別クロスでの傾向の違いを把握します。

1 1 性の多様性について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	問27	自身の性自認や性的指向			
S	問28	周囲のL G B T Q等当事者の有無	○		【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による違いを把握します。
S	問29	L G B T Q等であることを打ち明けられた時の対応	○		【問28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。
M	問29－1	打ち明けられた際に対応が変化する理由	○		【問28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。
M	問30	性的マイノリティが暮らしやすい社会にするために必要なこと			・【問27】自身の性自認や性的指向に悩んだ経験の有無別クロスで、意識の違いを把握します。 ・【問28】周囲のLGBTQ等当事者の有無別クロスで、当事者が周囲にいるかどうかでの意識の違いを把握します。

1 2 暴力の廃止について

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
M	問31	認知している公的なDV相談機関	○	国・都	【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による違いを把握します。
S	問32	配偶者・パートナー、恋人等から被害を受けた経験、加害経験【身体的暴行、心理的攻撃、経済的圧迫、性的強要】	○		・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。 ・【問27】自身の性自認や性的指向に悩んだ経験の有無別クロスで、意識の違いを把握します。
M	問32－1	相談した相手（場所）	○	国	・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。 ・【問27】自身の性自認や性的指向に悩んだ経験の有無別クロスで、意識の違いを把握します。

M	問32－1－1	相談しなかった理由	○	国	・【問7】就労状況別クロスで、雇用形態による実態の違いを把握します。 ・【問27】自身の性自認や性的指向に悩んだ経験の有無別クロスで、意識の違いを把握します。
M	問33	D V相談窓口に配慮してほしいこと	○	国	【問32①】被害経験有無別クロスで、行為を受けた方が求めるものや考えを把握します。
M	問34	D Vに対する対策や援助として特に充実させる必要があるもの	○		【問32①】被害経験有無別クロスで、行為を受けた方が求めるものや考えを把握します。

1 3 生活の困りごとや悩みごとの相談窓口やサービスについて

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
M	問35	現在の悩みや困りごと			【③】世帯構成別や【④】婚姻状況別、【⑤】子育ての有無別のクロスで、女性単身・母子家庭の状況を把握します。
M	問36	過去1年間に悩みごとや困りごとを相談した相手			【③】世帯構成別や【④】婚姻状況別、【⑤】子育ての有無別のクロスで、女性単身・母子家庭の状況を把握します。
M	問36－1	相談しなかった、相談できなかった理由			【③】世帯構成別や【④】婚姻状況別、【⑤】子育ての有無別のクロスで、女性単身・母子家庭の状況を把握します。
M	問37	今後利用したいサービス			【③】世帯構成別や【④】婚姻状況別、【⑤】子育ての有無別のクロスで、女性単身・母子家庭の状況を把握します。

1 4 男女平等参画の推進施策・男女平等センターについて

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	問38	男女平等センターの利用状況	○		
M	問39	男女平等参画社会を実現するために区が力を入れるべきこと	○		
O	問40	自由意見欄			記述意見を文京区男女平等参画推進計画の体系ごとに分類して傾向を把握します。

1 5 回答者自身について（フェイスシート）

設問		項目名	前回	他調査	クロス集計軸・比較項目案
S	①	性別	○		
S	②	年齢	○		
S	③	世帯構成	○		
S	④	結婚の有無	○		
S	④-1	世帯の就労状況	○		
S	⑤	子どもの有無	○		
M	⑤-1	子の状況			
S	⑥	介護の有無	○		
S	⑥（1）	介護形態	○		